

OK-5100

数理解析研究所講究録 337

偏微分方程式の解の構造

り
8
27

1976・1977年合併号



京都大学数理解析研究所

1978年11月

京都大学

2514628

図書

数理解析研究所

序文

今回は1976年, 1977年分を合併号として発行
しました。御了承下さい。昨年度予算の逼迫により発行
が遅延し、講演者及び研究集会参加者の皆様に大へんご
迷惑をかけました事、お詫び致します。

1978年11月2日

偏微分方程式の解の構造の研究集会
代表者 松浦重武

リ
8
27

偏微分方程式の解の構造
研究集会報告集 合併号

研究代表者 松浦重武

1976年11月8日—11月10日

目 次

1. 波動方程式の解の exponential decay について 1
京大 理 井川 満
2. Cauchy 問題の admissible data について17
京大 数理研 西和田公正
3. 放物型発展方程式について29
京大 理 八木厚志
4. 2階の弱双曲型方程式に対するコーシー問題41
—— Gevreyクラスでの ——
愛媛大 工 猪狩勝寿
5. ある種の方程式に関する特異コーシー問題について...52
京都工繊短大 浜田雄策
郡立大 中村 玄
6. 変分不等式について69
東大 理 小西芳雄

7. 双曲系に対する混合問題の L^2 -well posedness
 について 74

北大 理 久保田幸次

1977年11月7日 - 11月9日

8. Double の特性根を持つ system の双曲性に関する注意.. 92

京大 理 松本和一郎

9. Gevrey 及び analytic class に於ける Lax-Mizohata
 の定理 126

京大 理 西谷達雄

10. 半空間での system $\{P(D), B_j(D), j=1 \cdots P\}$ に対する
 Liouville type theorem について 148

筑波大 数学系 柴田良弘

11. 境界値問題 $\Delta v + f(v) = 0, \frac{\partial v}{\partial n} = 0$ の安定な非定数解の
 存在について 171

京大 数理研 俣野 博

12. 超可微分函数に対する Cauchy-Kowalevsky の定理と
 その双対 194

東大 理 小松彦 三郎

13. 正規定常過程の T - 正值性とマルコフ性211

—— Langevin 方程式 ——

—— 揺動散逸定理 ——

東大 理 岡部靖憲

14. "Oscillating" long-range potential を持つ Schrödinger

作用素に対する radiation condition と極限吸収222

名工大 望月 清

京都工繊大 内山 淳

15. Multiplicity のある Cauchy 問題235

北大 理 山本和広

16. 擬微分作用素における近似定理と L^p - 有界性243

阪大 養 長瀬道弘

偏微分方程式の解の構造 研究集会

1976年 11月 8日 - 11月 10日